

## 教育 民生



宮崎県日南市立北郷小学校での研修風景

【視察日程】  
10月29日～31日

【視察研修先】  
鹿児島県志布志市  
宮崎県日南市

◆有機栽培野菜を利用した学校給食について

志布志市は、鹿児島県の東部、大隅半島の付け根部分に位置する。同市では、市内で生産された安心安全な野菜を食べてもらおうと、志布志市有機部会や学校給食センターと昨年より協議を進め、25年4月から学校給食で使用する野菜の一部を有機部会の野菜に切り替えてスタート。使用する野菜は、給食センターに当日の朝に届ける方式とし、給食全体の有機栽培野菜の使用量はまだまだ少ないが、有機栽培野菜を多く使った野菜カレー

では野菜が甘く美味しいとの声があった旨の話しがあった。課題は、計画通りに生産量が確保出来なかったり、サイズが予定通り発育しなかったり、規格が一定でなかったり、虫食いの作物があったりと下処理にかなりの時間を要するが、今後は安定供給対策が可能なら、量を増やしていきたいとの事であった。

◆幼小中一貫教育の取り組みについて

日南市は宮崎県の南部に位置している。同市では、幼稚園と保育所の機能を融合した「認定こども園」として就学前の「幼児教育」を行なうとともに、小・中学校では施設一体型として系統性・一貫性のある幼小中一貫教育を認定こども園と共に同一敷地内に施設を整備し、「幼小中一貫教育」を進めている。教育理念として「共に学び、共に創り、夢を叶える学園」を掲げ、「社会に有為な人材の育成、先送りしない教

育の実践、地域に根ざした特色ある学校づくり」を3つの柱としている。このことにより、継続的な学習指導や生活活動を展開でき、児童生徒個々の資質や能力を伸ばし、無理なくステップアップできることである。また、教職員も小中

学校の連携を深め、校種間の指導の違いや教育観の違いを互いに理解し合うことにより、授業や活動の円滑な運営を図ることができるとのことで、当市でも参考にする点が多々あると感じた。



説明員の発言に熱心に耳を傾ける委員たち

## 総務

【視察日程】  
11月11日～13日

【視察研修先】

三重県名張市  
愛知県大府市  
千葉県習志野市

◆名張市のゆめづくり地域予算制度の取り組み

名張市では、平成15年4月、まちづくりを「住民が自ら考え、自ら行う」ことを目指し、市民参加の基に誰もがいきいきと輝いて暮らせる地域づくりのため「ゆめづくり地域予算制度」を創設した。制度の内容は、地区公民館等を単位とする15の地域組織に対し、市が「ゆめづくり地域交付金」を交付し、住民主体のまちづくり活動を支援し、住民の合意により実施するまちづくり事業であれば、ハード、ソフトは問わ

ないというものであり、この交付金により公民館事業運営も行われている。

この制度の成果として上げられることは、地域課題を住民自らが考え解決する意識が向上したこと。行政区、自治会に対する意識が高まり、誰のため、のまちづくりなのかを考える意識改革がなされてきたことだという。

◆大府市のウェルネスバレー構想

ウェルネスバレーとは、大府市と東浦町にまたがる「あいち健康の森」とその周辺エリアのことを指し、この区域には、国立長寿医療センターやあいち健康プラザをはじめ、健康・医療・福祉に関する施設が多数立地し、健康長寿分野において全国でも有数の集積地

となっている。この構想は、健康長寿の一大拠点の形成によって、子どもから高齢者まで幸せに齢を重ねられる社会「幸齢社会」を目指すものである。

具体的には、ウェルネスバレーの土地利用は、医療福祉ゾーン、健康交流ゾーン、健康生活ゾーン、健康産業ゾーンの4つのゾーンに区分され、医療福祉ゾーンは、医療福祉施設などの健康長寿をテーマとした施設や研究所等の誘致を行う。健康交流ゾーンは、体験農園、心身障がい者等のリハビリテーション機能を持った福祉農園、学校教育の場として活用する食育農園など、リゾート機能を合わせた土地利用を目的とする計画となっている。

◆習志野市の公共施設再生計画基本構想

習志野市の市役所本庁舎等の公共施設は、築後50年近く経過している建物もあり、多く

の施設が耐震性能や老朽化の問題を抱えており、建て替えや大規模改修の時期を迎えている。現状の投資的経費では、必要な事業費を確保することが困難であり、今の予算規模で現状の施設修繕を行っていくと20年後には築50年以上の建物が40%を占めることとなることから、公共施設再生計画を作成し、公共施設の再生に取り組んでいく。

再生基本方針として、「施設ありき」の考え方でなく、施設の「機能」を重視し、「機能」はできる限り維持しつつ、「施設」は削減していくという考え方を基本としている。その手法として、再生す

る施設は、多機能化・複合化を進めている。今回の研修では、コミュニティ支援、健康長寿、公共施設の老朽化再生について学んできたが、この3つのテーマは当市においても

共通課題であり、興味深く拝聴してきた。



習志野市役所（仮庁舎）での研修風景